

記念講演

しと 令和四年九月十一日(12)

ーところ ワシントンホテル

5、0 0 0 円

TEL 22-6111 市内白虎町

※参加をご希望の方は会津高校同窓会事務局に FAXを(0242) 28-6680、もしくは ホームページからメールでお申し込み下さい。

題

ポストコロナにおける はとバスの経営戦

講師「はとバス」社長塩児情化氏(高3)





講師プロフィールー

しお み きょひと 「はとバス」社長 **塩見 清仁 氏**

喜多方市塩川町出身。会津高、中央大法学部卒。1983(昭和58)年、東京都庁入庁。 交通局長、オリンピック・パラリンピック準備局長、生活文化局長、主税局長を歴任。 2020年9月、はとバスの代表取締役社長に就任。

新型コロナウイルス感染拡大が経営を直撃する中、16代目社長に就いた。「1948 (昭和23)年の創業以来、最大の危機。社員と力を合わせ、はとバスブランドを守り、 将来につなげたいと」と気を引き締める。

観光バス事業などを手掛け、黄色の車体は東京観光のシンボルとなっている。 国内外の多くの観光客に支持されてきたが、新型コロナの逆風が続き、売り上げは 前年の1、2割にとどまる。感染対策の徹底に加え、東京の魅力を再発見してもら う新たな旅行商品の開発などで難局を乗り越える。「顧客ニーズを的確につかみ、 満足度の高いサービスを提供していく。感染収束後を見据え、地道に努力する」と 話す。

都庁での振り出しは交通局だった。都営新宿線の駅で乗客対応や構内巡視などの 業務に2年間、従事。都営大江戸線の開通に向け旧運輸省との折衝などにも当たっ た。交通局の次長、局長も歴任し、現場と交通政策の両方を熟知する。

感染収束後は福島の名所を巡るツァー企画などを検討している。「福島の魅力を 都民に伝えたい」。おもてなしの心に一層、磨きをかけ古里を盛り上げるつもりだ。

会津高校同窓会総会 参加申込書

※ FAX(0242)28-6680までお申し込み下さい。

氏 名 (回卒)

住 所

電話番号